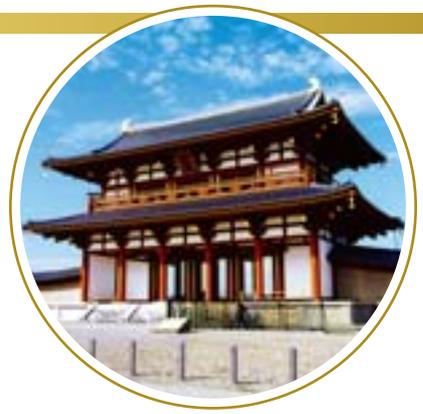


NARA
CITY



奈良市環境基本計画 (改訂版)



はじめに

奈良市では、多くの文化財、伝統文化と共に春日山原始林などの豊かな自然が1300年もの間、大切に守り受け継がれてきました。このことが認められ、平成10年に「古都奈良の文化財」として世界遺産リストに登録されるとともに、国際文化観光都市として発展してまいりました。



私たちは、これらの貴重な文化遺産や自然遺産を、次の世代に引き継いでいかなければなりません。このことから、本市では、平成11年3月に「奈良市環境基本計画」を策定し、環境の保全と、本市を取り巻く環境問題の改善に取り組んでまいりました。

計画策定から13年が経過した今、改めて本市を取り巻く状況を見ますと、一層深刻さを増す地球温暖化や生物多様性の危機など、懸念される要素が多く存在します。

さらに、平成23年3月11日に起こった東日本大震災及び福島第一原子力発電所の事故から多くの教訓を得ています。これまでの、大量生産・大量消費・大量廃棄などといった生活や社会を見直し、環境負荷の少ない持続可能な社会を創っていくことが求められています。

今回策定した「奈良市環境基本計画（改訂版）」では、計画の実効性を高めるため、分野別に達成すべき指標と目標値を設定し、望ましい環境像に向けて市民、事業者、市（行政）がそれぞれ主体的に関与する仕組みを形成し、着実な推進を図ることとしました。「これからも奈良市に住み続けたい」と感じていただけるよう、市民、事業者、市（行政）が協働して奈良市の環境保全に努めてまいりたいと思いますので、皆様方より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定に当たり、積極的な議論を重ねていただきました奈良市環境基本計画市民ワークショップ委員の方々、本市の環境に関する専門的な見地からご審議くださいました奈良市環境審議会委員の方々、また、環境に関するアンケート調査やパブリックコメント等を通じて貴重なご意見をくださいました市民、事業者の方々に厚く御礼申し上げます。

平成24年3月

奈良市長 仲川 げん

目 次

計画の全体像.....	1
第1章 計画の基本的事項.....	2
1-1 計画策定の背景.....	2
1-1-1 計画の見直しについて.....	2
1-1-2 地球環境をめぐる世界の動き.....	2
1-1-3 日本の動向.....	4
1-1-4 3.11 東日本大震災を経験して.....	5
1-1-5 奈良県の取組.....	5
1-1-6 奈良市の取組.....	6
1-1-7 これまでの環境基本計画の評価.....	8
1-2 計画の位置付け.....	13
1-3 計画の対象.....	13
1-3-1 計画の主体.....	13
1-3-2 対象とする地域.....	13
1-3-3 環境の範囲.....	14
1-4 計画の期間.....	14
1-5 計画の策定に当たって.....	15
1-6 計画の推進と見直し.....	15
第2章 奈良市の環境の現状と課題.....	16
2-1 地域別の環境特性と課題.....	16
2-1-1 市街地の環境特性と課題.....	16
2-1-2 森林・農業地域の環境特性と課題.....	18
2-2 分野別の現状と課題.....	19
2-2-1 地球環境の現状と課題.....	19
2-2-2 自然・歴史環境の現状と課題.....	21
2-2-3 生活環境の現状と課題.....	24
2-2-4 都市環境の現状と課題.....	27
2-2-5 環境教育・環境保全活動の現状と課題.....	29
2-3 奈良市の環境に対する満足度と重要度について.....	32
2-4 環境保全に対する今後の取組について.....	33
第3章 奈良市の望ましい環境像.....	35
3-1 望ましい環境像.....	35
3-2 分野別将来像.....	36
第4章 望ましい環境像を実現するための施策.....	40
4-1 施策体系.....	40
4-2 分野別施策の展開.....	41
4-2-1 地球温暖化対策.....	41
4-2-2 自然環境.....	45

4-2-3 歴史環境	49
4-2-4 生活環境	51
4-2-5 資源循環	56
4-2-6 都市環境	60
4-2-7 環境教育	64
第5章 リーディングプロジェクト	66
5-1 リーディングプロジェクトの選定	66
5-2 リーディングプロジェクト	75
5-2-1 省エネ・創エネプロジェクト	75
5-2-2 資源循環プロジェクト	78
5-2-3 交通プロジェクト	80
5-2-4 地産地消プロジェクト	84
5-2-5 水と緑・景観プロジェクト	86
5-2-6 環境教育プロジェクト	88
第6章 計画の推進	90
6-1 計画推進のための各主体の基本的役割	90
6-2 計画の周知体制	91
6-3 計画の進行管理	91
6-4 計画の見直し	91
6-5 計画の推進体制	92
資料編	94
資-1 奈良市の概況	96
資-2 奈良市自然環境基礎調査のまとめ	101
資-3 奈良市の環境の現況データ	112
資-4 市民及び事業所アンケート調査の結果（抜粋）	118
資-5 「奈良市環境基本計画（改訂版）」策定経過	125
資-6 奈良市環境審議会委員名簿	127
資-7 奈良市環境基本計画市民ワークショップ委員名簿	128
資-8 環境行政の歩み	129
資-9 用語解説	131

※文中、右上肩に*印を付した用語（表示例：アイドリング・ストップ*）は、巻末の用語解説で、意味を解説しています。

なお、最初に登場するページの当該用語に*印を付しています。

計画の全体像

第1章

●計画の位置付けを示します

環境の保全と創出に関する最も基本となる計画で、第4次総合計画を環境面から推進する役割を担います。

●計画改訂の背景を示します

前回計画策定以降の環境をめぐる世界、日本、県の動向と本市の取組について示します。

第2章

●環境の現状と課題を示します

本市の環境特性と地域別の課題及び分野別の環境の現状と課題について示します。

第3章

●望ましい環境像を示します

計画の目標年度(平成33年度)を目指して、望ましい環境像と7つの分野別将来像を示します。

歴史と自然に恵まれ、環境と対話する安全・安心なまち・奈良

第4章

●環境施策を示します

望ましい環境像を実現するための施策を7つの分野別に示します。

●目標値を設定します

施策の取組の効果を実感できるように指標と目標値を設定します。

第5章

●リーディングプロジェクトを示します

望ましい環境像を実現するための施策の中から、特に重要度が高く波及効果が期待できる施策をリーディングプロジェクトとして示します。

●目標値を設定します

施策の取組の効果を実感できるように指標と目標値を設定します。

第6章

●役割分担を示します

計画の担い手である市民・事業者・市(行政)の基本的役割を示します。

●計画の進行管理を示します

計画の推進体制、実効性を確保するための進行管理体制を示します。